

経費回収率の向上に向けたロードマップ

「社会資本整備総合交付金等の交付にあたっての要件等の運用について(国水下事第51号 令和6年3月29日)」により、経費回収率の向上に向けたロードマップを以下に示します。

① 経営健全化に関する定量的な業績指標											
1. 経費回収率 の向上	計画・工程	実績				計画・目標					
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
		86.2%	90.2%	90.9%	93.3%	85.4%	—	—	下記②aによる使用料改定後の 期間内平均93.2%以上		
		実績平均 90.2%				5.4% 予算値	—	—			
	取組内容	現在の経費回収率は、100%未満であり、汚水処理に係る費用の一部が下水道使用料以外の収入によって補てんされていますので、今後の物価上昇等を踏まえた上で、下記②a及び②bにより、経営戦略期間内に令和2～5年度の実績平均に対して3%以上、向上させることを目標とします。 経費回収率(%)＝下水道使用料／汚水処理費×100									

②a 収入増加のための取組											
1. 適正な下水道使用料	計画・工程	実績				計画・目標					
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
		—	—	—	—	検証	検証	検証	期間内に使用料の改定実施		
	取組内容	上記①の目標達成に向け、経営戦略期間内に下水道使用料の適正性を検証し、改定を行うことで、経営基盤の強化に努めます。									
2. 高い水洗化率の維持	計画・工程	実績				計画・目標					
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
		99.3%	99.4%	99.5%	99.5%	99%以上を維持					
	取組内容	高い水洗化率を今後も維持できるよう、新規に下水道を整備した地区において確実に接続されるよう啓発します。 水洗化率(%)＝水洗化済み(接続済み)人口／処理区域内人口×100									

②b 支出削減のための取組											
1. 下水道施設の計画的改築	計画・工程	実績				計画・目標					
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
		管路の調査、設計、改築を実施				管路の調査、設計、改築を実施					
	—				—	ポンプ場の計画策定、調査、設計、改築を実施					
	取組内容	ストックマネジメント計画に基づく下水道管路及びポンプ場施設の改築により、施設の長寿命化を図り、ライフサイクルコストの低減を行います。									
2. 雨天時侵入水対策	計画・工程	実績				計画・目標					
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
		—	—	—	—	調査・研究		計画策定	対策実施		
	取組内容	埼玉県荒川左岸南部流域下水道事業と協働で、分流式の錦町における雨天時の汚水管への侵入水対策を実施し、維持管理負担金の低減を図ります。									